

# 令和7年度日米交流事業 開催結果概要



1月17日 集合写真



1月18日 集合写真

令和8（2026）年1月17日・18日、沖縄サントリーアリーナにおいて、沖縄防衛局主催による「令和7年度日米交流合同コンサート」を開催しました。この事業は、在日米軍の施設及び区域の周辺住民の方々と在日米軍人・軍属及びその家族との相互理解の促進を図ることを目的に、平成20（2008）年度から開催しているもので、コンサート形式での実施は、昨年度に続いて2回目となります。

今年度は、日米の学生、陸上自衛隊第15音楽隊、航空自衛隊南西航空音楽隊、米海兵隊第3海兵遠征軍音楽隊の延べ約380名の皆様に出演いただき、約1,600名の方にご来場いただきました。

当日は各出演団体による単独演奏を行い、最後に出演者全員で「うちなー（沖縄）ポップ・コレクション」及び「エル・クンバンチェロ」を合同演奏しました。各日総勢約200名による合同演奏によって会場は多いに盛り上がり、日米の出演者及び来場者の心がひとつとなって感動のフィナーレを迎えることができました。

来場者からは「フィナーレが素晴らしかった。全員での合同演奏が最高でした」「涙が出そうになりました。感動しました」等の感想をいただき、出演者からも「こんな大勢のお客さんの前で大きな会場で披露するようなことはあんまりないので、貴重な体験をさせていただいたし、プロの方たちと一緒に演奏して、私たち全員、目標や自分が目指す音などがしっかり分かったと思うので、今後の練習にも活かしていきたい」「言葉の壁を越えて、音楽という共通言語で一つになれた瞬間が素晴らしかった」等の声がありました。

コンサート終了後は出演者を対象に交流会を開催し、参加者からは「他の国の方と交流したことがなかったのですごく勉強になりました。貴重な経験ができて良かった」「素晴らしい機会なので、ぜひまた開催してほしい」等の感想が多数寄せられました。

合同演奏の様子

